

放課後子ども教室だよ

あだち子ども教室

令和5年9月6日(水)訪問

「あだち子ども教室」は油井小学校、川崎小学校、渋川小学校の3校、1年生～6年生を対象として行っています。最近では高学年の希望者も多く、定員を超える応募があるそうです。活動は子どもたちの自主性を尊重し、学習や遊びは子どもたちの思いや願いを大切にしながら活動を進めています。また、さまざまなことを体験することも重要であると考え、今年度は、これまでの読み聞かせに加えて各種の工作等を取り入れているそうです。

訪問した日は、帰宅前の時間を利用して「手話講座」が行われていました。私たちも手の形をチョキにすることができる手話を教えてもらいました。子どもたちは手話通訳者さんの手の動きを熱心に見つめ手話に取り組んでいました。



様々な体験活動

子どもたちに様々な体験をさせたい!

WinWin



子どもたちに手話を
知ってほしい!

地域学校協働活動スタッフ

手話通訳者

【子どもたちの感想】

- ・ 楽しくて時間が短く感じた。
- ・ もっとやってほしい。もっとやったら子ども教室に入りた
い人も増えると思う。

「あだち子ども教室」では、様々な体験活動を行っています。

【季節の行事】 ハロウィンパーティー、クリスマス会、節分など

【平常活動】 宿題支援、軽スポーツ(バドミントン、縄跳び、長縄跳び、フラフープなど)
工作(折り紙、プラバン、季節の製作、うちわ作り、スライム作りなど)
その他(読書、けん玉、おにごっこ、かくれんぼ、ジェンガなど)

【各月開催】 読み聞かせ(月の第1週目を目安に開催)、手話出前講座

大学生ボランティアの活躍

「あだち子ども教室」は、開設時より大学生が活動支援員として教室運営をサポートしていることも特色の一つです。

毎回2～4人が参加してくれています。

スタッフの人数が多いと安全面でも安心です。

WinWin



地域学校協働活動スタッフ



大学生ボランティア
サークル ハーツ

スタッフの皆さん、子どもたちと楽しく活動しています。

子どもたちと関わる経験が少ないので、ありがたいです。

プログラムの充実を図るためには、コーディネーターが中心となって、地域にある様々な教育資源を幅広く活用し、学校での学びを深めたり広げたりする学習や、補充学習、文化・芸術に触れあう活動、スポーツ活動等、子どもたちの興味・関心やニーズ、地域の資源等を踏まえた多様なプログラムを考えることが大切です。手話講座は、低学年だけでなく高学年の子どもたちの学ぶ意欲も満たす内容で素晴らしいと思いました。